

講習の名称	【選択】新聞活用のススメ実践編
講習の概要	学習指導要領で新聞を活用した授業づくりが提案され、新聞を教材として教育効果を高める活動「NIE」が注目を集めています。山形新聞社と連携して開講する「実践編」では学校での授業実践や学級新聞作りにすぐ生かせるよう、大学での NIE 授業や NIB（企業等での新聞活用）授業の実例を紹介しつつ、新聞が作られるプロセスを実際に体験します。学校全体での取り組みが望ましく、養護教諭の受講も勧めます。前日の「入門編」と両方受講しても、どちらか片方の受講でも差し支えありません。
担当講師	山本 陽史（エンロールメント・マネジメント部担当教授）
講習開設日	平成 30 年 8 月 2 日
開設時間	8:50～16:10
開催地	山形県山形市
会場・教室	山形メディアタワー 8 階会議室
対象職種	教諭 養護教諭
主な受講対象者	小・中・高等学校教諭、養護教諭
受講予定人数	39 人
受講者への連絡事項 (持ち物等)	持ち物：ノート、筆記用具 教科書：『新聞活用ガイドブック』（山形新聞社編・山本陽史監修、2014）※教科書は当日配布します。無料です。
評価基準	①全時間出席していること。 ②テストの点数が 60 点以上であること。
評価の観点	①現代の学校教育における新聞の教材としての重要性和 NIE 教育の必要性を理解できたか。 ②NIE 教育の方法論と、指導の際のポイントを身につけることができたか。 ③新聞の具体的な活用方法を身につけることができたか。
その他特記事項	①入館は午前8時半から可能です。 山形新聞社(山形市旅籠町 2-5-12 山形メディアタワー)の建物正面(北側)からお入りください。会場は8階になります。 ②昼食については9階の社員食堂を使用できます。有料になります。平日なので社員も使用します。周辺の飲食店でも構いませんし、弁当の持参も可能です。 ③駐車スペースはありません。近隣の民間駐車場をお使いください。最寄り山形市役所そばの市中央駐車場になります。 ④欠席など当日の緊急連絡先は以下になります。 山形新聞社デジタル推進本部メディア事業部 023(622)5265(午前7時～午前9時)